

# 令和5年度 当初予算案等の概要



## <目次>

	ページ
01 令和5年度の予算案と重要施策……………	1
02 主な重要事業……………	2
03 令和5年度組織編成案……………	6

# 01 令和5年度の予算案と重要施策

令和5年度の予算案及び福岡市環境基本計画（第三次）の施策体系に基づいた重要施策は以下のとおりです。

## （1）令和5年度予算案総括表

区分	歳入	歳出
一般会計	120億3,070万円	312億3,107万円

## （2）重要施策の体系と予算案

### 分野別施策

#### 快適で良好な生活環境のまちづくり 1億2,620万円

ア 黄砂・PM2.5などの大気汚染物質への対応	6,632万円
イ 良好な生活環境の保全	4,985万円
ウ 気候変動への適応	474万円
エ 歴史・景観を活かした美しいまちの実現	529万円

#### 市民がふれあう自然共生のまちづくり 6,495万円

ア 生き物や自然環境の保全・再生と自然のネットワークの形成	5,073万円
イ 生物多様性の認識の社会への浸透	1,422万円

#### 資源を活かす循環のまちづくり 187億3,016万円

ア 広報啓発の推進	1億 2万円
イ プラスチックごみ対策の推進	1億1,542万円
ウ 古紙等の資源化の推進	5億2,245万円
エ 食品廃棄物対策の推進	3億2,785万円
オ 廃棄物の適正処理の確保	176億6,442万円

#### 未来につなぐ脱炭素のまちづくり 7億5,153万円

ア 温暖化対策の推進	1億6,111万円
イ 家庭・業務部門の脱炭素化推進	4億4,688万円
ウ 自動車部門の脱炭素化推進	1億4,354万円

### 分野横断型施策

#### 環境の保全・創造に向けた人・地域・しくみづくり，広域的な取組み

**4,180万円**

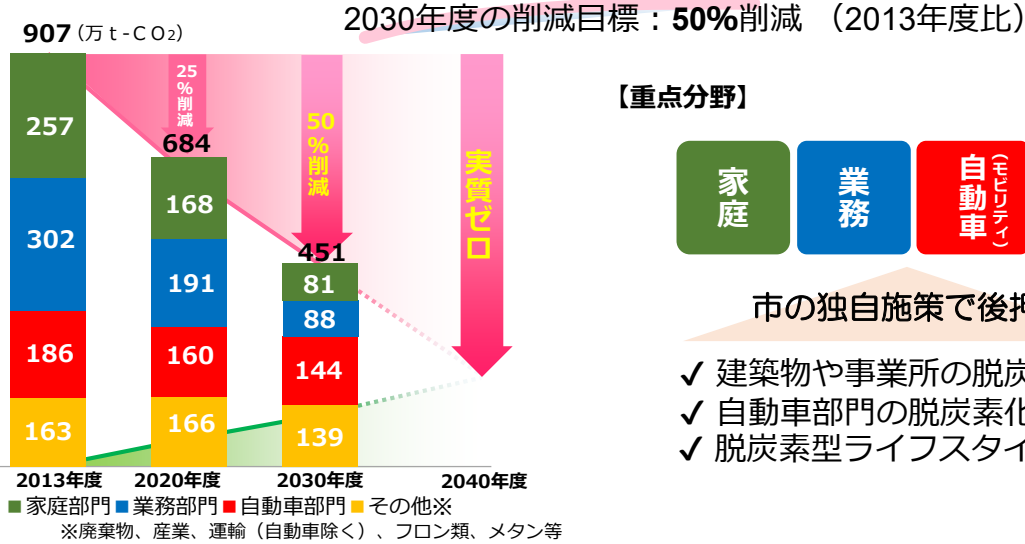
ア 環境の保全・創造に向けた人・地域・しくみづくり	2,880万円
イ ふくおか から九州・アジアへ	1,300万円

## 未来につなぐ脱炭素のまちづくり



脱炭素社会の実現に向け、令和4年8月に改定した「地球温暖化対策実行計画」に基づき、省エネルギー化の推進、再生可能エネルギーの利用拡大、自動車部門の脱炭素化推進などに取り組みます。

### 2040年度 脱炭素社会へのチャレンジ



#### 【重点分野】



市の独自施策で後押し

- ✓ 建築物や事業所の脱炭素化推進
- ✓ 自動車部門の脱炭素化推進
- ✓ 脱炭素型ライフスタイルの推進など

### 建築物や事業所の省エネ性能の向上、再エネ導入の推進

■脱炭素建築物誘導支援事業 5,500万円 **新規**  $\Delta CO_2$  7,960 ト/年

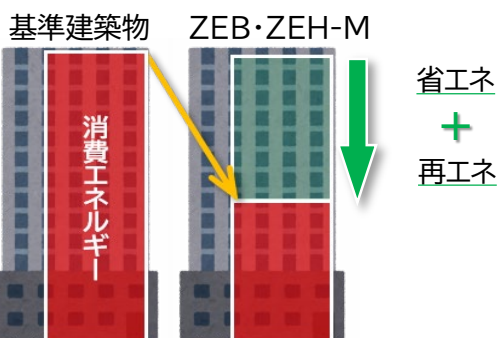
ビルのZEB化（Ready以上、新築・改修）、集合住宅のZEH-M化（新築）に係る設計費用を補助

補助額  
(延床面積)

ZEB	2,000㎡未満	150万円
ZEB	2,000㎡以上	300万円
ZEH-M	2,000㎡未満	60万円
ZEH-M	2,000㎡以上	100万円

※ いずれも延床面積300㎡以上

補助枠  
5,500万円



■事業所の省エネ設備導入支援事業 4,800万円 **新規**  $\Delta CO_2$  268 ト/年

省エネ設備(照明・空調)の更新費用を補助

補助額(上限)

機器費の1/3(100万円)

補助枠

4,000万円

■事業所のPPAによる再エネ設備導入支援事業 800万円 **新規**  $\Delta CO_2$  232 ト/年

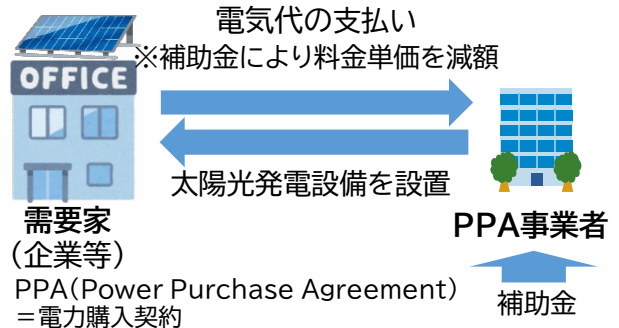
PPAで太陽光発電設備を設置する際の設備費用を補助

補助額(上限)

2万円/kW(40万円)

補助枠

800万円



# 自動車部門の脱炭素化推進

## ■次世代自動車の普及に向けた取組み 1億4,354万円

△CO<sub>2</sub>  
479  
ト/年

### ●電気自動車・燃料電池自動車等の購入補助

補助額



EV 10万円 PHEV 5万円 FCV 60万円  
(電気自動車) (プラグインハイブリッド自動車) (燃料電池自動車)

さらに!!!

自宅の再生可能エネルギー由来電力で充電を行うEVは補助額に**5万円**加算!!

新規

補助枠



2,875万円 ▶ 拡充 5,375万円

【関連事業】

法人を対象としたFCV購入補助 (10台分 600万円)



### ●充電設備設置補助

補助額



急速充電 上限100万円/基

普通充電 上限100万円/施設

※集合住宅向け (1基あたり20万円)

新規

補助枠



急速・普通充電 2,000万円

### ●市有施設への急速充電設備設置

拡充

市有施設に急速充電設備を5箇所新設!

### ●FCパッカー車の導入

新規

家庭ごみ収集にFCパッカー車 (1台) を導入

【関連事業】 FC給食配送車(2台)の導入、FC救急車(1台)の実証

△CO<sub>2</sub>  
16  
ト/年



## 脱炭素型ライフスタイルの推進

### ■住宅用エネルギーシステムの導入補助

△CO<sub>2</sub>  
1,239  
ト/年

3億1,129万円

自家消費型の住宅用エネルギーシステムの普及のため、導入費用を補助

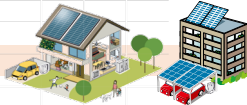
補助額 (上限)

太陽光発電システム: 2万円/kW (集合住宅60万円、戸建住宅10万円)

拡充

蓄電池: 40万円 V2Hシステム: 20万円 他

補助枠



2億3,250万円 ▶ 拡充 2億6,950万円

### ■ECOチャレンジ応援事業

△CO<sub>2</sub>  
212  
ト/年

1,293万円

市民の脱炭素行動に対してポイント (交通系ICカードポイント) を付与

エコアクションメニュー

拡充

食品ロスの削減や地産地消の推進など新規メニューを追加



募集世帯

2,000世帯

ポイント付与数

年間上限5,000ポイント/世帯

さらに、省エネ家電購入に

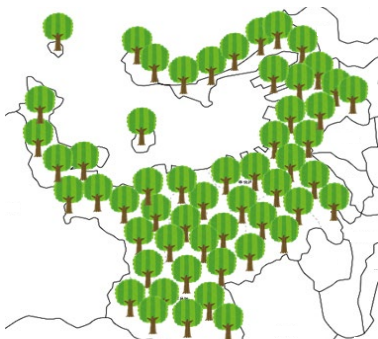
10,000ポイント/先着150世帯



## 【参考】令和5年度当初予算における市事業全体での温室効果ガス(CO<sub>2</sub>)削減効果

### 年間約20.1万トンのCO<sub>2</sub>の削減効果

森林面積 **約3.9万ha** のCO<sub>2</sub>吸収量に相当 (福岡市域面積約3.4万haの約1.1倍)



### ①再生可能エネルギーの利用

- ・バイオマス発電 (清掃工場、水処理センター)
- ・市有施設における再エネ由来電力の利用
- ・市有施設への太陽光発電設置 など

### ②省エネルギーの推進

- ・脱炭素建築物誘導支援
- ・市有施設の省エネ改修、照明LED化 など

### ③脱ガソリンへの転換

- ・次世代自動車の普及に向けた支援 など

### ④その他の取組み

- ・水素リーダー都市プロジェクトの推進
- ・木質化の推進 など

# 資源を活かす循環のまちづくり

「循環のまち・ふくおか推進プラン」に基づき、発生抑制と再使用の2Rに重点をおいた取組みを推進するとともに、プラスチックごみ、古紙、食品廃棄物を重点3品目と位置付け、更なるごみ減量・リサイクルの推進に取り組みます。



## プラスチックのリサイクル体制構築に向けた取組み

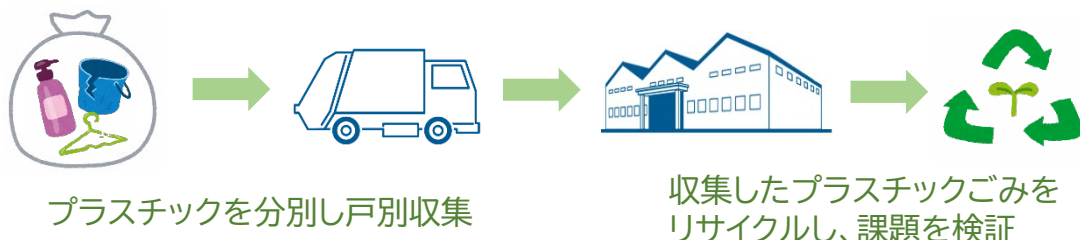
### ■プラスチックごみの分別収集導入に向けた取組み 5,840万円

#### プラスチック回収モデル事業

プラスチックごみの分別収集導入に向け課題を検証するため、**新規**新たに戸別収集モデル事業を実施

#### 【戸別収集モデル事業概要】

- 回収方法** モデル地区においてプラスチックごみの戸別収集を実施
- 収集品目** 全てのプラスチック(容器包装プラスチックと製品プラスチック)
- 実施期間** 3か月間



#### 分別収集後のリサイクル体制の確立に向けた検討 **新規**

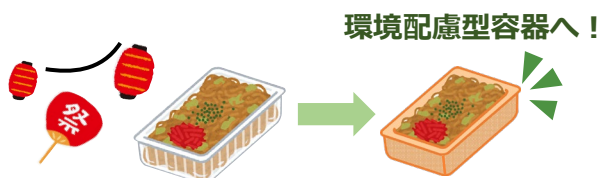
民間事業者に対して、市と連携したリサイクルを行う意向等を調査し、調査結果を踏まえ整備方針を検討

## その他プラスチックに関する取組み

### ■ワンウェイプラスチック削減の啓発 50万円

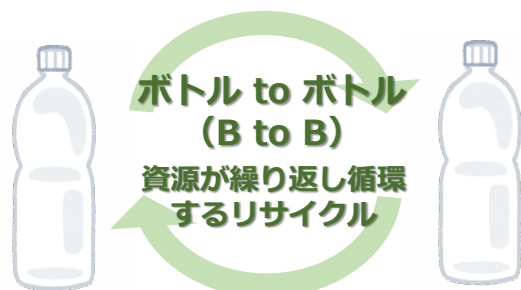
#### 地域等のイベントで環境配慮型容器を活用 **新規**

地域等のイベントにおいて環境に配慮した容器を活用し、ワンウェイプラスチック削減を啓発



### ■ボトルtoボトルリサイクルの試行実施 **拡充**

市が回収した全ての使用済みペットボトルを対象に、ボトルtoボトルリサイクルを実施



## 食品廃棄物対策の取組み

### ■家庭から出る生ごみの資源化推進 966万円

#### 生ごみ堆肥化容器の購入補助 **新規**

補助額(上限)

生ごみ堆肥化容器 2,500円  
 電動生ごみ処理機 (乾燥式を除く) 2万円

#### 生ごみ堆肥の活用 **新規**

- ・使いきれない生ごみ堆肥を回収し花や緑づくりの団体につなぐ
- ・作り方・使い方について講座を実施



### ■福岡エコ運動協力店特設ホームページ開設 564万円 **拡充**

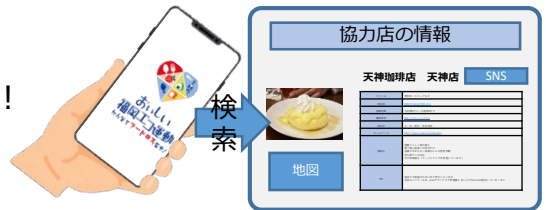
#### 食品ロス削減を積極的に取組む「福岡エコ運動協力店」の特設ホームページを開設

(協力店)

HP内で店独自の取組みを直接PRすることができる!

(市民)

協力店を簡単に検索でき、「食品ロス削減」を実践



協力店をスマホやPCから簡単検索

## 古紙資源化に向けた取組み

### ■大学等と連携した雑がみ回収促進袋の配布による啓発 128万円 **新規**

#### リサイクル可能な雑がみの認知度を向上し、古紙の資源化を推進

- ・学生主体の古紙回収活動にあわせた雑がみ回収促進袋の配布
- ・大学等での出前講座などで雑がみリサイクルを啓発



## 市民がふれあう自然共生のまちづくり

### 生物多様性ふくおか戦略の推進

#### ■森の恵み体験活動 533万円

#### 「森里川海のつながり体験活動」の実施 **拡充**

森里川海のつながりの大切さを学び、体験する連続講座を実施。環境学習等で活用できるよう講座の様子をもとに啓発動画を制作。



動画制作



- 生物多様性について知る
- 森里川海のそれぞれの役割やつながりを学ぶ
- 生物多様性を守るためにできることを知る

啓発に活用



学習教材等での活用

生物多様性の理解が深まり、保全行動の実践につながる!



# 03 令和5年度組織編成案

変更等

令和4年度 (R4.4.1時点)		令和5年度 (R5.4.1時点)	
環境局	252	環境局	250
—環境政策部	17	—環境政策部	17
【循環型社会推進部長を兼務】			
—総務課	7	—総務課	7
—環境政策課	9	—環境政策課	9
—脱炭素社会推進部	18	—脱炭素社会推進部	19
—脱炭素社会推進課	9	—脱炭素社会推進課	8
—脱炭素事業推進課	8	—脱炭素事業推進課	10
—環境監理部	45	—環境監理部	45
—環境調整課	9	—環境調整課	9
—環境保全課	13	—環境保全課	13
—廃棄物試験研究センター	9	—廃棄物試験研究センター	9
—産業廃棄物指導課	13	—産業廃棄物指導課	13
—循環型社会推進部	45	—循環型社会推進部	46
【環境政策部長が兼務】			
—計画課	10	—計画課	10
—ごみ減量推進課	25	—ごみ減量推進課	25
—収集管理課	10	—収集管理課	10
—施設部	126	—施設部	122
—管理課	11	—事業推進課	9
—工場整備課	10	—工場整備課	10
—課長※西部工場再整備	8	—西部工場再整備課	9
—施設課	21	—施設課	23
—西部工場	31	—西部工場	26
—臨海工場	30	—臨海工場	30
—クリーンパーク・東部	14	—クリーンパーク・東部	14